

## 悪性神経膠腫(進行・再発) 1st Line

# Bevacizumab療法

( )コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース14日

### 投与基準:

- ※ ベバシズマブ添付文書及び適性使用ガイドに準じて投与すること。
- ※ ショック、アナフィラキシー様症状、Infusion reaction発現に要注意。
- ※ 原則、埋め込み式ポート挿入後は1週間以上、腹部手術前後は6週間以上空けて投与すること。

### 《使用薬剤》

ベバシズマブ (BEV): (ベバシズマブ) 100mg/4mL、400mg/16mL

### 投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
ベバシズマブ	10 mg/kg	#VALUE!	

<< タイムスケジュール: 治療開始時刻を0:00とします。 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)	0:00	①	生理食塩液 50mL 血管確保用で速度適宜にて点滴静注
	0:15	②	生理食塩液 100mL + ベバシズマブ <b>mg</b> <b>90分投与</b> 0.0 mL (初回は90分、2回目以降は60分・30分に変更可)
	1:45	③	生理食塩液 50mL フラッシュ

### REFERENCE

- Olivier L. Chinot, M.D., Wolfgang Wick, M.D., Warren Mason, M.D., et al: N Engl J Med 2014;370:709-22  
Bevacizumab plus Radiotherapy-Temozolomide for Newly Diagnosed Glioblastoma
- Motoo Nagane, Ryo Nishikawa, Yoshitaka Narita, et al: Jpn J Clin Oncol 2012;42(10):887-895  
Phase II Study of Single-agent Bevacizumab in Japanese Patients with Recurrent Malignant Glioma  
化学療法プロトコール審査委員会承認: 2015年8月10日